

鴨川探検！再発見！見聞録

第70弾「春の鴨川 水辺の自然観察会」の巻

「鴨川探検！再発見！」とは？

「鴨川」の魅力を再発見し、川への理解を深め、治水や防災、河川愛護、自然環境保全への関心と、主体的な取り組みの輪を広げてもらうことを目的とした活動です。

今回は、鴨川河川敷の生きものの観察をテーマに、自然観察指導員の方々と共に鴨川河川敷を散策し、生きものの名前や特徴を調べたり、摘んだ草花でしおりを作ったりして鴨川の自然を満喫しました。

参加者からは「植物や生き物について詳しく説明いただき、終始『へえ～！！』と驚きが止まりませんでした。」との声を頂いております。

鴨川散策！



自然観察会

鴨川の河川敷には沢山の植物や虫たちが生息しており、生きものに詳しい先生方から、草花の名前などを教わりました。



カタツムリを発見！

ルーペで細かく観察



どんぐりの観察



講師による説明



しおり作り

持ち帰った色とりどりの草花を使って、思い思いにしおりを作成しました！

鴨川の魅力を再発見するため、今後も引き続き開催していきます。皆さまご参加をお待ちしております！

日時

令和6年6月2日

日曜日午前10時から12時まで(天候：くもり)

場所

鴨川(北山大橋下流)

参加者

小学生9名、保護者8名の計17名

[講師：NPO法人

自然観察指導員

京都連絡会]